

道南地区の医療・介護関係者の皆さまへ

地域のつながりが、いざという時の力になる。
BCPは“地域でつながる”時代へ。

ステーション協会の
非会員様も
大歓迎!

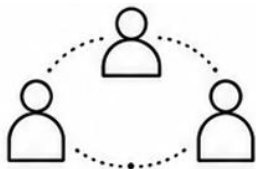
災害時、 あなたの隣のステーションと 本当に協力できますか？

 まずは道南から、災害に強いネットワークを 

HOT患者を題材としたシュミレーション訓練

\\ この研修で得られる3つのメリット //

1 近隣の医療介護関係者との
“顔の見える関係”づくり



日頃からつながり、お互いに
支え合える関係を築きます。

2 実践的シミュレーションで
BCPを“動くもの”へ



グループワークを行い、
机上の計画から一歩進んで、
実際に動ける体制をつくります。

3 在宅酸素(HOT)等の
医療機器トラブルへの
具体的な備え



実践的な災害対応も学べます。

こんな方におすすめ

- 災害時の連携体制を強化したい
- 自ステーションのBCPを見直したい
- 地域とのネットワークを広げたい
- 在宅医療機器対応に不安がある

災害時に
“孤立しないステーション”を
地域で一緒につくりませんか？



日時 7月 24日 (金) 18:30~20:00

会場 函館市医師会病院5階講堂

対象 医療・介護関係者様

参加費 無料

申込締切 7月10日 (金) まで お早めにお申し込みください

FAX参加申込書

下記にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。 FAX送信先：函館市医師会訪問看護ステーション
0138-43-6115

事業所名			
ご担当者名			
TEL		FAX	
参加人数		名	

主催：北海道訪問看護ステーション連絡協議会 道南支部 お問合せ：43-6116 (吉田)
協力：帝人株式会社